

評価項目	配点	評価	評価の換算式 ()は加重倍率	コメント
業務全体に関する視点	60			
事業目的の理解度及び事業の実施に必要な基本的知識	20	(×2)		
事業の発展性	20	(×2)		
事業スケジュールとその実現性	10			
履行場所	10			
業務実施方針および手法に関する視点	100			
面接会参加を促す広報の手法・計画・内容	20	(×2)		
面接会の案内を起点とした個別支援流入の手法・計画・内容	10			
個別相談の支援体制と支援内容	20	(×2)		
マッチング支援の手法・内容及び関係機関との連携による効果的な事業実施	20	(×2)		
定着・継続支援体制と支援内容	20	(×2)		
相談記録の管理体制及び分析手法	10			
業務の実施体制に関する視点	30			
従事スタッフの構成・人数など	20	(×2)		
類似業務の受託実績	10			
小計	190			

評価項目(加算項目)	配点	評価の着目点
企業としての取組に関する視点		
①ワークライフバランスに関する取組	1	次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画の策定をし、労働局に届け出ている(従業員101人未満の場合のみ加算)
	1	女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく一般事業主行動計画の策定をし、労働局に届け出ている(従業員101人未満の場合のみ加算)
	1	次世代育成支援対策推進法による認定の取得をしている(くるみんマーク)、女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく認定の取得をしている、又は、よこはまグッドバランス企業認定の取得をしている
	1	青少年の雇用の促進等に関する法律に基づくユースエール認定の取得をしている
②障害者雇用に関する取組	1	障害者雇用促進法に基づく法定雇用率2.5%を達成している(従業員40.0人以上)、又は、障害者を1人以上雇用している(従業員40.0人未満)
③健康経営に関する取組	1	健康経営銘柄、健康経営優良法人(大規模法人・中小規模法人)の取得、又は、横浜健康経営認証のクラスAAA若しくはクラスAAの認証
④地域貢献活動に関する取組	1	公益財団法人横浜企業経営支援財団横浜型地域貢献企業支援事業実施要綱に基づき、横浜型地域貢献企業の認定を取得している。
⑤脱炭素化に関する取組	1	脱炭素取組宣言制度実施要綱に基づき、脱炭素取組宣言を行っている(支店、営業所、事務所等の宣言を含む)。
市内の中小企業であること	5	市内の中小企業として一般競争入札有資格者名簿で登録が確認できた企業
小計	13	
合計	203	

評価方法

各評価項目は原則として、5段階評価で行うことを標準とする。評価は各項目10点満点とし、10点:優れている、8点:やや優れている、6点:普通、4点:やや劣る、2点:劣る、とする。ただし、加算項目である「企業としての取組」については各項目を1つ満たすごとに1点加算することとし、「市内の中小企業であること」での加算は原則5点とする。

なお、加算項目については、全評価項目の合計点の概ね10%以内とする。

評価の視点

評価項目	配点	評価の換算点 (加重倍率)	評価の視点
業務全体に関する視点	60		
事業目的の理解度及び事業の実施に必要な基本的知識	20	(×2)	事業の目的・内容を十分理解しているか。 求職者及び求人企業のニーズを把握しているか。 求職状況や国・県などの関係機関が行っている就労支援について、十分理解し、棲み分けや連携を意識し、提案をしているか。
事業の発展性	20	(×2)	2年間での事業運営を前提として、初年度の実績に基づいて次年度の事業を発展的に継続した内容となっているか。
事業スケジュールとその実現性	10		実現可能なスケジュールが具体的に記述されているか。 ターゲットの集客及び効果的な就職支援を考慮した開催スケジュールになっているか。
履行場所	10		個別相談窓口はオンラインや電話を想定しているが、求職者の利便性に配慮した内容となっているか。
業務実施方針及び手法に関する視点	100		
面接会参加を促す広報の手法・計画・内容	20	(×2)	ターゲットとする求職者へ向け面接会の情報が適切に届き、集客が見込めるような提案がされているか。また、実現可能な広報・集客のための提案となっているか。
面接会の案内を起点とした個別支援流入の手法・計画・内容	10		面接会を起点として効果的に個別支援へつなげることで、就職決定を高める仕組みとなっているか。
個別相談の支援体制と支援内容	20	(×2)	受付体制や求職者への支援方針が明確で、個々の特性に応じた幅広い求職者の就職活動を支援できるような相談体制や内容が提案されているか。 また、就職支援として高い効果が期待できる内容となっているか。
マッチング支援の手法・内容及び関係機関との連携による効果的な事業実施	20	(×2)	求職者の特性に応じ、早期就職に向けて具体的な取組が提案されているか。合同就職面接会等を活用し、就職決定目標数を達成できる内容となっているか。 また、市内経済団体や横浜市中心職業訓練校等の国・県・市などの関係機関と連携し、集客や個別支援が実現できる提案となっているか。
定着・継続支援体制と支援内容	20	(×2)	就職決定後の定着や活躍を支援できる提案となっているか。また早期離職者に対する継続支援を含めた提案となっているか。
相談記録の管理体制及び分析手法	10		個人情報保護に対する配慮がされた管理体制がとれており、相談の経過や支援後の就職状況などの記録手法が明確で、事業の分析が可能な基礎データが管理できる内容となっているか。
実施体制に関する視点	30		
従事スタッフの構成・人数など	20	(×2)	業務に必要な経験・専門性がある担当者が配置され、求職者や登録企業へ十分な案内や説明ができ、円滑に業務を遂行できる構成・人数となっているか。
類似業務の受託実績	10		過去に類似業務の実績があり、その事業内容や事業手法が評価でき、契約期間中業務を継続して実施するための組織及び体制が整っているか。
小計	190		

評価項目(加算項目)	配点	評価の着目点
企業としての取組に関する視点		
①ワークライフバランスに関する取組	1	次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画の策定をし、労働局に届け出ている(従業員101人未満の場合のみ加算)
	1	女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく一般事業主行動計画の策定をし、労働局に届け出ている(従業員101人未満の場合のみ加算)
	1	次世代育成支援対策推進法による認定の取得をしている(くるみんマーク)、女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく認定の取得をしている、又は、よこはまグッドバランス企業認定の取得をしている
	1	青少年の雇用の促進等に関する法律に基づくユースエール認定の取得をしている
②障害者雇用に関する取組	1	障害者雇用促進法に基づく法定雇用率2.5%を達成している(従業員40.0人以上)、又は、障害者を1人以上雇用している(従業員40.0人未満)
③健康経営に関する取組	1	健康経営銘柄、健康経営優良法人(大規模法人・中小規模法人)の取得、又は、横浜健康経営認証のクラスAAA若しくはクラスAAの認証
④地域貢献活動に関する取組	1	公益財団法人横浜企業経営支援財団横浜型地域貢献企業支援事業実施要綱に基づき、横浜型地域貢献企業の認定を取得している。
⑤脱炭素化に関する取組	1	脱炭素取組宣言制度実施要綱に基づき、脱炭素取組宣言を行っている(支店、営業所、事務所等の宣言を含む)。
市内の中小企業であること	5	市内の中小企業として一般競争入札有資格者名簿で登録が確認できた企業
小計	13	
合計	203	

評価方法

各評価項目は原則として、5段階評価で行うことを標準とする。評価は各項目10点満点とし、10点:優れている、8点:やや優れている、6点:普通、4点:やや劣る、2点:劣るとする。ただし、加算項目である「企業としての取組」については各項目を1つ満たすごとに1点加算することとし、「市内の中小企業であること」での加算は原則5点とする。

なお、加算項目については、全評価項目の合計点の概ね10%以内とする。